

公益社団法人日本鉄筋継手協会 御中

## 検査技術者継続講習会 受講申請書

該当箇所を☑チェック又は■塗り潰してして下さい 申請日：平成 年 月 日

フリガナ				のりつけ 顔写真 3cm×2.5cm	
申請者氏名					
生年月日	西暦	年	月		日生 ( 歳)
申請者 現住所	(〒 - )				
	TEL:		FAX:		
受講日	平成	年	月	日	受講地
受講資格・種別	<input type="checkbox"/> 鉄筋継手部検査技術者 ( J I ) 種別 ( <input type="checkbox"/> 1 G種 <input type="checkbox"/> 1 W種 <input type="checkbox"/> 1 M種 <input type="checkbox"/> 2種 <input type="checkbox"/> 3種 ) 資格番号 ( ) 有効期限 ( 年 月 日 )				
	<input type="checkbox"/> 熱間押抜検査技術者 ( H I ) 資格番号 ( ) 有効期限 ( 年 月 日 )				
受講料 支払方法	<input type="checkbox"/> 口座振替 (自動引落し) <input type="checkbox"/> 銀行振込 (請求書を受講票と同送します)				

..... <在籍証明書> .....

日本鉄筋継手協会 会員種別：  会員             会員外

所属事業所名：

所属事業所所在地：〒

TEL：

FAX：

<申請必要書類>

- (1) 受講申請書 (カラー顔写真 1 枚を貼付)
- (2) 中間審査申請書
- (3) 適格性証明書の写し

<申請に当たっての注意事項>

- (1) 受付期間は実施日の2ヶ月前から1ヶ月前までです。  
期間内に下記送付先に申請書を提出して下さい。  
申請書送付先：  
〒300-2633茨城県つくば市遠東東山778  
(公社) 日本鉄筋継手協会受講申請係 (TEL：029-847-9031)
- (2) 受講の取消しは実施日の2週間前までです。  
それ以降は理由のいかんに関わらず取消しはできません。
- (3) 受講票等の書類は実施日の1週間前までに送付します。
- (4) JI及びHIを同時に申請する場合は、それぞれの資格ごとに申請書を提出して下さい。

受付印	担当者印
※事務局記入欄	※事務局記入欄

# 中間審査申請書

(鉄筋継手部検査技術者・熱間押抜検査技術者)

申請日 西暦 年 月 日

公益社団法人 日本鉄筋継手協会  
要員認証管理委員会委員長 殿

(公社)日本鉄筋継手協会 要員認証品質マニュアルにより中間審査を申請します。

(公社)日本鉄筋継手協会  会員  会員外

申請者氏名 \_\_\_\_\_

生年月日 西暦 年 月 日  
〒( - )

事業所名 \_\_\_\_\_  
〒( - )

申請者  
現住所 \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_

TEL : \_\_\_\_\_

TEL : \_\_\_\_\_

FAX : \_\_\_\_\_

FAX : \_\_\_\_\_

中間審査料金支払方法	<input type="checkbox"/> 口座振替	<input type="checkbox"/> 銀行振込 (請求書送付)
------------	-------------------------------	---------------------------------------

[登録内容] 該当する箇所に必ずチェックマーク☑をつけて下さい。

適格性証明書の種類と種別	資格No.
<input type="checkbox"/> 鉄筋継手部検査技術者 ( )種	
<input type="checkbox"/> 熱間押抜検査技術者 _____	

[業務従事証明書] (過去2年の経歴・職務を最近のものを必ず記入して下さい。)

従事した期間	工事名称	職務・担当内容
例1. 2009年4月	△△△トンネル工事	ガス圧接部超音波探傷・外観検査
例2. 2010年5月～8月	×××駅構内工事	D32熱間押抜ガス圧接部外観検査
1.		
2.		
3.		
4.		
5.		

※ 審査の結果が「不可」の場合は、2ヶ月以内に再評価(更新試験の受験)を受けて下さい。

○本申請書及び継続講習会申請書、適格性証明書の写しを中間審査期間内に下記郵送にて提出して下さい。

提出先 : 〒300-2633 茨城県つくば市遠東東山 778  
公益社団法人日本鉄筋継手協会  
TEL029-847-9031